（様式6）

令和8年度　　林分条件調査表

森林管理署	下北森林管理署
物件番号	2
物件名	製品生産及び森林環境保全整備事業（朝比奈岳国有林）

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積	伐採率	平均胸高直径	立木資材量			生産量			予定作業量																最寄り市町村からの距離	備考
															伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場作設等	砂利数量	薬剤散布（スミパイン）	鉄板規格*枚数		
									本数	材積	㎥/本	N	L	計	方法	数量	方式	数量	フォワーダ片道運搬距離	数量	ｸﾞﾗｯﾌﾟﾙ付きﾄﾗｯｸ片道運搬距離	数量	林地傾斜	延長	2種編柵	緑化						
						ha	%	cm		㎥	㎥	㎥	㎥	㎥		㎥		㎥	m	㎥	m	㎥	緩・中・急	m	m	㎥	h	㎥	ℓ		km	
1033ぬ	水涵保	スギ	66	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	5.01	25	16	2,717	213	0.08	79	0	79	全木	213	ﾌﾟﾛｾｯｻ	79	502	79			中								大畑庁舎 6.5	伐採期間：8月～12月
1033る1	水涵保	スギ	80	育成受光伐	複層伐	3.67	50	36	817	914	1.12	667	0	667	全木	914	ﾌﾟﾛｾｯｻ	667	240	667			中								大畑庁舎 6.5	伐採期間：8月～12月
1033る2	水涵保	スギ	63	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	4.80	25	26	1,286	905	0.70	391	0	391	全木	905	ﾌﾟﾛｾｯｻ	391	641	391			中								大畑庁舎 6.5	伐採期間：8月～12月
1033か1	水涵保	スギ	52	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	4.86	33	26	2,226	1,326	0.60	535	0	535	全木	1,326	ﾌﾟﾛｾｯｻ	535	1219	535			中								大畑庁舎 6.5	
1033か2	水涵保	スギ	50	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	6.70	25	22	2,054	959	0.47	390	0	390	全木	959	ﾌﾟﾛｾｯｻ	390	1622	390			中								大畑庁舎 6.5	
1033か3	水涵保	スギ	99	一般	皆伐	1.88	100	48	572	1,019	1.78	744	0	744	全木	1,019	ﾌﾟﾛｾｯｻ	744	1533	744			中								大畑庁舎 6.5	地拵・植付
1033か4	水涵保	スギ	49	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	3.61	33	24	1,314	554	0.42	203	0	203	全木	554	ﾌﾟﾛｾｯｻ	203	954	203			中								大畑庁舎 6.5	伐採期間：8月～12月
1033よ	水涵保	スギ	62	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	1.24	25	22	501	184	0.37	79	0	79	全木	184	ﾌﾟﾛｾｯｻ	79	1790	79			中								大畑庁舎 6.5	
1033む3	水涵保	スギ	101	育成受光伐	複層伐	1.07	49	44	294	511	1.74	373	0	373	全木	511	ﾌﾟﾛｾｯｻ	373	898	373			中								大畑庁舎 6.5	伐採期間：8月～12月
1035い1	水涵保	スギ	62	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	13.31	25	30	3,100	2,338	0.75	973	0	973	全木	2,338	ﾌﾟﾛｾｯｻ	973	382	973			中								大畑庁舎 10.9	
1035い2	水涵保	スギ	60	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	26.34	25	26	7,515	3,795	0.50	1,456	108	1,564	全木	3,795	ﾌﾟﾛｾｯｻ	1,564	742	1,564			中								大畑庁舎 10.9	
1035い3	水涵保	スギ	60	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	4.52	25	20	1,716	555	0.32	163	27	190	全木	555	ﾌﾟﾛｾｯｻ	190	756	190			中								大畑庁舎 10.9	
1035い4	水涵保	スギ	60	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	3.93	25	20	1,496	483	0.32	142	23	165	全木	483	ﾌﾟﾛｾｯｻ	165	492	165			中								大畑庁舎 10.9	
1035い5	水涵保	スギ	59	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐3残）	7.69	25	30	1,796	1,351	0.75	616	0	616	全木	1,351	ﾌﾟﾛｾｯｻ	616	252	616			中								大畑庁舎 10.9	
1035ろ	水涵保	スギ	73	育成受光伐	複層伐	1.03	49	46	160	291	1.82	212	0	212	全木	291	ﾌﾟﾛｾｯｻ	212	138	212			緩								大畑庁舎 10.9	
1035ほ1	水涵保	ヒバ	180	天然林受光伐	択伐	0.95	9	56	13	37	2.85	27	0	27	全幹	37	ﾁｪｰﾝｿｰ	27	921	27	9,300	27	中								大畑庁舎 10.9	
1035へ	水涵保	ヒバ	135	天然林受光伐	択伐	27.36	9	68	199	798	4.01	575	0	575	全幹	798	ﾁｪｰﾝｿｰ	575	635	575	9,300	575	中								大畑庁舎 10.9	
1035ち1	水涵保	スギ	72	育成受光伐	複層伐	6.17	50	52	644	1,395	2.17	1,018	0	1,018	全木	1,395	ﾌﾟﾛｾｯｻ	1,018	348	1,018			緩								大畑庁舎 10.9	
1035ち2	水涵保	スギ	72	育成受光伐	複層伐	2.23	45	52	319	674	2.11	492	0	492	全木	674	ﾌﾟﾛｾｯｻ	492	187	492			緩								大畑庁舎 10.9	
1036い2	水涵保	ヒバ	150	天然林受光伐	択伐	1.50	9	62	12	41	3.42	30	0	30	全幹	41	ﾁｪｰﾝｿｰ	30	1351	30	9,300	30	中								大畑庁舎 10.9	
1036ろ	水涵保	スギ	76	育成受光伐	複層伐	0.79	35	34	90	86	0.96	63	0	63	全木	86	ﾌﾟﾛｾｯｻ	63	203	63			緩								大畑庁舎 10.9	
1036ほ	水涵保	スギ	76	育成受光伐	複層伐	0.99	48	44	148	238	1.61	174	0	174	全木	238	ﾌﾟﾛｾｯｻ	174	70	174			中								大畑庁舎 10.9	
1051い2	水涵保	ヒバ	145	天然林受光伐	択伐	7.08	9	64	58	206	3.55	148	0	148	全幹	206	ﾁｪｰﾝｿｰ	148	333	148	6,200	148	中								大畑庁舎 13.6	
1051い4	水涵保	ヒバ	129	天然林受光伐	択伐	25.27	9	62	212	776	3.66	559	0	559	全幹	776	ﾁｪｰﾝｿｰ	559	1600	559	10,600	559	中								大畑庁舎 14	
1051ろ2	水涵保	スギ	46	保育間伐（活用型）	列状間伐（1伐2残）	0.72	33	16	454	87	0.19	32	0	32	全木	87	ﾌﾟﾛｾｯｻ	32	78	32			緩								大畑庁舎 13.6	
1051ち	水涵保	スギ	49	保育間伐（活用型）	定性間伐	4.77	20	30	664	418	0.63	188	0	188	全木	418	ﾌﾟﾛｾｯｻ	188	1825	188			中								大畑庁舎 14	
1051り	水涵保	スギ	49	保育間伐（活用型）	定性間伐	7.41	20	30	1,030	649	0.63	292	0	292	全木	649	ﾌﾟﾛｾｯｻ	292	1404	292			中								大畑庁舎 14	
1051ぬ	水涵保	スギ	49	保育間伐（活用型）	定性間伐	5.62	20	30	784	492	0.63	221	0	221	全木	492	ﾌﾟﾛｾｯｻ	221	1102	221			中								大畑庁舎 14	
合計						180.52			32,191	21,295	0.66	10,842	158	11,000		21,295		11,000		11,000		1,339		16,835m	0	0	BH 0.45 20 WL 1.3~1.4 10		3600 （150倍希釈後の量）	3m×40枚 180日		

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
　緩：0°～20°、中：20°～30°、急：30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場（支所含む）からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

◎ 機械地拵条件因子表

記入番号	林小班	面積 (ha)	刈払功程 疎-1 中-2 密-3	植生の混交歩合 易-1 中-2 難-3	枝条整理功程 疎-1 中-2 密-3	傾斜補正 緩-1 中-2 急-3	通勤 人員 輸送車 片道距離 (km)	通勤 徒歩往復所要時間 (分)	ha当たり残存本数 平均径 (cm)	ha当たり残存本数 本数 (本)
1	1033か3	1.88	2	3	1	2	11.3	12		

◎ 植付条件因子表

記入番号	林小班	面積 (ha)	植付難易区分 易-1 中-2 難-3	通勤 人員 輸送車 片道距離 (km)	通勤 徒歩往復所要時間 (分)	苗木人背往復所要時間 (分)	植付本数 ha当たり本数 (本)	植付本数 総本数 3,800	植付樹種
1	1033か3	1.88	2	11.3	12	12	2,000	3,800	スギコン（少花粉）